

3. 特別会計の概要

※各会計の表中の「純計額」とは、予算総額から一般会計からの繰入金を除いた額です。

(1) 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

	24年度	23年度	比較	
			増減額	増減率(%)
予算総額	14,268,889	13,819,000	449,889	3.3
純計額	12,990,322	12,547,418	442,904	3.5
一般会計繰入金	1,278,567	1,271,582	6,985	0.5
国民健康保険事業基金繰入金	69,000	49,000	20,000	40.8

これまでの決算を勘案した中で、歳出総額を14,268,889千円（対前年度比3.3%増）と見込んでおります。増額の主な要因としては、高齢化や医療の高度化に伴う保険給付費の増（297,653千円）、後期高齢者支援金等の増（129,900千円）、介護納付金の増（53,000千円）等となっております。なお、加入世帯は24,400世帯（対前年度比2.1%増）、加入者数は40,700人（対前年度比0.7%増）を見込んでおります。

(2) 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

	24年度	23年度	比較	
			増減額	増減率(%)
予算総額	6,776,450	7,227,000	△ 450,550	△ 6.2
純計額	4,651,098	4,984,668	△ 333,570	△ 6.7
一般会計繰入金	2,125,352	2,242,332	△ 116,980	△ 5.2

平成24年度の整備予定は、藤崎地区をはじめとする管渠整備を推進し、津田沼、印旛、高瀬の3処理区で処理区域の拡大を図ります。整備面積26.81ha、整備延長3,502.60mを実施することにより、24年度末下水道普及率は、87.2%（23年度末下水道普及率見込み86.8%）となる見込みです。

また、津田沼浄化センターは、合流改善の為、雨水滞水池の改造工事を行います。

(3) 介護保険特別会計

(単位：千円)

	24年度	23年度	比較	
			増減額	増減率(%)
予算総額	8,198,313	7,341,000	857,313	11.7
純計額	6,920,928	6,173,813	747,115	12.1
一般会計繰入金	1,277,385	1,167,187	110,198	9.4
介護給付費準備基金繰入金	0	159,418	△159,418	皆減

平成24年度から26年度までの第5期介護保険事業計画の初年度として、第1号被保険者数34,820人（対前年度2,993人増）、要介護・要支援認定者数4,607人（対前年度513人増）、居宅サービス利用者数3,166人（対前年度630人増）、施設サービス利用者数705人（対前年度47人減）、地域密着型サービス利用者数234人（対前年度53人増）を見込んでおります。

(4) 後期高齢者医療特別会計

(単位：千円)

	24年度	23年度	比較	
			増減額	増減率(%)
予算総額	1,406,655	1,301,000	105,655	8.1
純計額	1,196,279	1,106,066	90,213	8.2
一般会計繰入金	210,376	194,934	15,442	7.9

75歳以上（一定の障害がある65歳以上）の人を対象とした後期高齢者医療制度は県内54市町村で構成する「千葉県後期高齢者医療広域連合」が運営します。市は、主に保険料の徴収事務や各種申請の受付等の業務を行います。この後期高齢者医療制度において、医療費にかかる費用負担としては、患者負担を除き、公費約5割（国4・県1・市1）、現役世代の支援金（若年者の保険料）が約4割、保険料が1割となっております。なお、平成24年度の後期高齢者医療制度の加入者数は14,422人（対前年度6.6%増）を見込んでおります。